:: 指定管理者制度導入施設 モニタリング・シート ::

評価年月日: 令和1年8月27日

1 基本事項	
公の施設の名称	名倉グラウンド
指定管理者の名称	津久井グループ運営共同企業体
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日(5年間)
施設設置条例の名称	相模原市立グラウンド等体育施設に関する条例
施設の設置目的	スポーツの振興及び市民の体力と健康を増進するため(相模原市立グラウンド等体育施設に関する条例第2条)
施設概要	所在地 : 緑区名倉1000番地 敷地面積 : 67,401㎡ ・多目的グラウンド・テニスコート(ハード3面)・ゲートボール場・多目的室・クライミングボード
施設所管課の名称	スポーツ課

2 管理実績								
項目(単位)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
利用者数合計(人)	49,267	41,937	41,133	44,454	51,266	36,308	38,829	
利用料金合計(円)	767,400	510,300	558,700	742,300	882,731	643,140	710,390	

3 成果指標の達成度	
指標名(単位)	多目的グラウンド利用件数(件)、テニスコート利用件数(件)、ゲートボール場利用件数(件)、多目的室利用件数(件)
指標式と指標の説明	達成度 = 実績件数 ÷ 目標値 × 100 目標値: 平成24年度～26年度は、平成21年度～22年度2年間の利用件数の平均値 平成27年度は、平成24年度～25年度2年間の利用件数の平均値 平成28年度は、平成25年度～26年度2年間の利用件数の平均値 平成29年度～30年度は、平成26年度～27年度2年間の利用件数の平均値

項目	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
目標値(件) 多目的グラウンド	660	660	660	640	640	680	680	
実績値(件) 多目的グラウンド	631	666	615	751	889	962	937	
達成度(%) 多目的グラウンド	95.6%	100.9%	93.2%	117.3%	138.9%	141.5%	137.8%	
目標値(件) テニスコート	920	920	920	670	620	820	820	
実績値(件) テニスコート	779	578	666	985	993	987	904	
達成度(%) テニスコート	84.7%	62.8%	72.4%	147.0%	160.2%	120.4%	110.2%	
目標値(件) ゲートボール場	320	320	320	290	230	210	210	
実績値(件) ゲートボール場	333	255	212	212	304	312	279	
達成度(%) ゲートボール場	104.1%	79.7%	66.3%	73.1%	132.2%	148.6%	132.9%	
目標値(件) 多目的室	220	220	220	470	480	590	590	
実績値(件) 多目的室	466	486	485	713	913	655	523	
達成度(%) 多目的室	211.8%	220.9%	220.5%	151.7%	190.2%	111.0%	88.6%	

施設の設置目的や施策の達成度を客観的に評価するため、指定管理者の募集において示した成果指標。

4 評価		
指標名	評価	コメント
施設の設置目的の達成度	S	名倉グラウンド、テニスコート、ゲートボール場とも目標値を大幅に上回っており、日々の施設管理の結果が出ているものと思われる。引き続き、グラウンド整備などいつも整った状態での貸し出しに努められたい。
事業・業務の履行状況	A	施設の管理運営については、概ね適切な管理運営がなされている。特に利用者満足度調査結果における接遇への満足度については高水準を保っていることから、職員への日頃の研修の成果が現れたものと評価する。 自主事業については、平成29年度実績より参加者が減少した事業も見受けられるため、事業内容や実施時期、代替事業等の検討が求められる。
利用者満足度の向上度	A	職員対応の満足度は秀でて高く、月1回のミーティングや他現場への研修により、職員の新たな発想が生まれてきているものと思われる。利用者の事件・事故の発生も他の施設に比べて少なく、グラウンド整備の結果の一つであると思われる。今後利用者ニーズにあわせた対応に努められたい。
財務状況の適正性	B	予算執行状況について2年連続のマイナス決算となっており、支出の削減努力は見られるが、光熱水費の削減や自主事業収入の増加など、収入・支出での努力をしていただきたい。 (グループ全体での評価)

【施設の設置目的の達成度】の評価基準

モニタリングシート(3 成果指標の達成度)における「達成度」の内容について、次の基準により評価する。

- S: 当該年度の達成度が110%以上
- A: 当該年度の達成度が100%以上110%未満
- B: 当該年度の達成度が90%以上100%未満
- C: 当該年度の達成度が80%以上90%未満
- D: 当該年度の達成度が80%未満

【事業・業務の履行状況】の評価基準

モニタリング基礎シート(様式1)における「評価」の内容について、次の基準により評価する。

- S: 全ての評価項目に「**○**」または「**△**」が付き、「**○**」の数が評価項目の総数の3分の2以上である。
- A: 全ての評価項目に「**○**」または「**△**」が付き、「**○**」の数が評価項目の総数の3分の2未満である。
- B: 全ての評価項目が「**△**」である。
- C: 「**○**」と「**△**」のどちらもつかない項目が1つある。
- D: 「**○**」と「**△**」のどちらもつかない項目が2以上ある。

【利用者満足度の向上度】の評価基準

モニタリング基礎シート(様式2)における「達成度」の内容について、次の基準により評価する。

- S: 当該年度の達成度が110%以上
- A: 当該年度の達成度が100%以上110%未満
- B: 当該年度の達成度が90%以上100%未満
- C: 当該年度の達成度が80%以上90%未満
- D: 当該年度の達成度が80%未満

【財務状況の適正性】の評価基準

モニタリング基礎シート(様式3)における「3 指定管理者の団体本体の経営状況」の内容について、次の基準により評価する。

- S: 評価対象年度の決算において、収入が支出を上回っており、かつ選考委員会による意見として本体の経営状況に「特段の課題はない」とされた場合
- A: 評価対象年度の決算において、本社等からの繰入れを行っておらず(収支が一致している。予定外の自主事業等へ対応した場合を除く)、選考委員会による意見として本体の経営状況に「特段の課題はない」とされた場合
- B: 評価対象年度の決算において、本社等からの繰入れを行っているが(予定外の自主事業等へ対応した場合を除く)、選考委員会による意見として本体の経営状況に「特段の課題はない」とされた場合
- C: 評価対象年度の決算において、本社等から繰入れを行っている(予定外の自主事業等へ対応した場合を除く)、または選考委員会による意見として本体の経営状況に「若干の懸念がある」とされた場合
- D: 評価対象年度の決算において、本社等から繰入れを行って(予定外の自主事業等へ対応した場合を除く)、選考委員会による意見として本体の経営状況に「重大な懸念がある」とされた場合

「財務状況の適正性」の項目については、グループ全体としての評価とする。(複数の施設をグルーピングしている場合のみ)

客観的評価として以上の基準によりS・A・B・Cを判定し、選考委員会の意見を踏まえて調整することも可能とする。

5 施設所管課による総合評価

コメント	<p>利用者満足度調査における満足度の結果の中でも、接遇面において「満足」「やや満足」が98.5%という非常に高い水準となっており、日ごろの研修の成果が現れたものと評価する。 今後もこの水準が維持できるよう引き続き研修等の充実に努められたい。 自主事業については、新規事業の実施がなく、各事業とも目標値を下回っているため、新規事業の検討を図られたい。 施設面においては、グラウンド整備が行き届いており、事故の発生も少ない。今後も利用者の安全性を考慮しながら施設の維持管理に努められたい。</p>
------	--

6 指定管理者選考委員会による評価

評価実施日	令和1年8月27日
コメント	<p>利用者の目線を把握するために、アンケートの回収数が増やせるように工夫してほしい。 施設の老朽化に対しては、市の役割となる部分もあるが、優先順位をつけて粘り強く取組んでほしい。 また、清掃が行き届いている、季節の花が植えてある、接遇が良いなど施設以外の面で工夫を重ねてほしい。 SNSを活用したPRに継続して取組んでほしい。 事故防止の観点からも、台風や豪雨等の悪天候の緊急連絡網の徹底をお願いしたい。 天候に左右される施設が多い中、工夫や努力をしている点を評価しているので、引き続きお願いしたい。 予算の執行状況についても、市民の皆様に広く評価していただけるよう努めてほしい。</p>